

第96期 上半期のご報告

2018年4月1日～2018年9月30日



ご挨拶

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社の第96期上半期（2018年4月1日から2018年9月30日まで）のご報告にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当上半期のがわが国経済は、雇用・所得環境の改善ならびに堅調な設備投資や企業収益の改善により、緩やかな回復基調が継続しました。海外経済におきましても、欧米やアジアなどの緩やかな成長が続きました。

このような状況下、当社グループは、「さらなる飛躍」を目指し「革新的価値の創造と拡大」を基本方針として掲げ、2017年度を初年度とする3ヵ年計画「2019中期経営計画」の課題であります「新製品・新市場の創出」「生産性の向上」「グループ経営の強化」「CSR活動の推進」を進めるとともに、高機能・高付加価値製品による新市場開拓と拡販ならびに生産コストの低減に努め、持続的成長に向けた経営努力を積み重ねてまいりました。

その結果、当上半期におきましては、連結売上高、連結営業利益、連結経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益のいずれも前年同期を上回ることができました。

当下半期につきましては、雇用・所得環境の改善が続く中で、政府による各種政策の効果により、緩やかな景気回復の継続が期待される一方で、原油価格の変動や通商問題などにより先行きは不透明な状況が続くものと思われまます。

当社グループは、目指す3分野「ライフサイエンス」「電子・情報」「環境・エネルギー」において、事業環境変化に柔軟に対応し、新製品・新市場の創出、生産性の向上を推進してまいります。これにより、独創性のある製品を国内外の市場に提供できる機能材メーカーとしてさらなる進化を遂げ、信頼され存在感のある企業グループの実現に向けて、引き続き邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、何卒倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長
小林 明治



代表取締役社長
宮道 建臣

事業の概況

当上半期のわが国経済は、雇用・所得環境の改善ならびに堅調な設備投資や企業収益の改善により、緩やかな回復基調が継続しました。海外経済におきましても、欧米やアジアなどの緩やかな成長が続きました。

当社グループを取り巻く事業環境は、原燃料価格上昇の下押し要因や通商問題の影響などが懸念されましたが、国内外需要に支えられ比較的堅調に推移しました。

このような事業環境下、当社グループは、「さらなる飛躍」を目指し「革新的価値の創造と拡大」を基本方針として掲げ、2017年度を初年度とする3ヵ年計画「2019中期経営計画」の課題であります「新製品・新市場の創出」「生産性の向上」「グループ経営の強化」「CSR活動の推進」を進めるとともに、高機能・高付加価値製品による新市場開拓と拡販ならびに生産コストの低減に努め、持続的成長に向けた経営努力を積み重ねてまいりました。

新製品・新市場の創出では、国内外における産官学連携の強化や新技術導入などを進め、研究テーマの拡充と新製品上市の加速に努めました。また、生産性向上では効率化投資を推進しております。

これらの結果、当上半期の連結売上高は、901億4百万円と前年同期比7.8%の増収となりました。連結営業利益は、130億9千9百万円と前年同期比16.4%の増益、連結経常利益は、141億4千8百万円と前年同期比16.3%の増益、親会社株主に帰属する当期純利益は、100億3千万円と前年同期比17.9%の増益となりました。

また、中間配当金につきましては、1株につき32円とさせていただきます。

以下、各事業セグメントの概況についてご説明申し上げます。

【機能化学品事業】

脂肪酸誘導体は、アジアにおける環境エネルギー関連の需要が堅調に推移し、売上高は増加しました。

界面活性剤は、トイレタリー関連の需要が好調に推移し、売上高は増加しました。

エチレンオキシド・プロピレンオキシド誘導体は、合成樹脂およびトイレタリー関連の需要が底堅く、売上高は前年同期並みとなりました。

有機過酸化物は、国内およびアジアでの需要が堅調に推移し、売上高は増加しました。

ディスプレイ材料は、中小型液晶パネル関連の需要が減少し、売上高は減少しました。

特殊防錆処理剤は、欧州での自動車関連の需要が堅調に推移し、売上高は増加しました。

これらの結果、機能化学品事業の連結売上高は、634億6千2百万円（前年同期比10.1%増）、連結営業利益は、105億5千6百万円（前年同期比14.1%増）となりました。

【ライフサイエンス事業】

食用加工油脂は、製菓・製パン用機能性油脂の需要が堅調に推移し、売上高は増加しました。

機能食品関連製品は、既存品の需要が減少し、売上高は減少しました。

生体適合性素材は、MPC（2-メタクリロイルオキシエチルホスホリルコリン）関連製品のケア向けの需要が底堅く、売上高は前年同期並みとなりました。

DDS（ドラッグ・デリバリー・システム:薬物送達システム）医薬用製剤原料は、欧米大口需要家への出荷が堅調に推移し、売上高は増加しました。

これらの結果、ライフサイエンス事業の連結売上高は、137億6千7百万円（前年同期比7.3%増）、連結営業利益は、28億9千9百万円（前年同期比6.2%増）となりました。

【化薬事業】

産業用爆薬類は、売上高は前年同期並みとなりました。

宇宙関連製品は、ロケット向け製品の出荷が減少し、売上高は減少しました。

防衛関連製品は、売上高は増加しました。

機能製品は、売上高は減少しました。

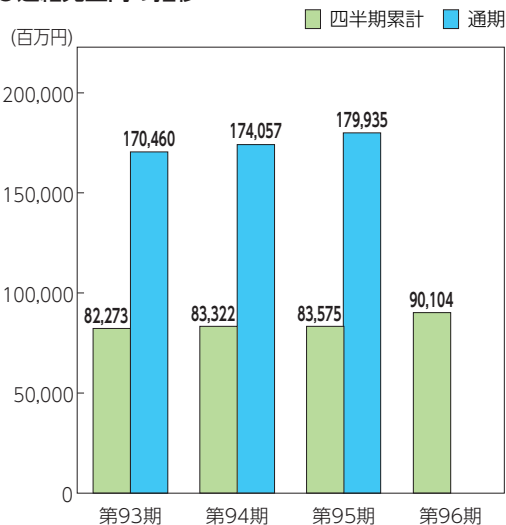
これらの結果、化薬事業の連結売上高は、120億4千1百万円（前年同期比2.4%減）、連結営業損失は、4千4百万円となりました。

【その他の事業】

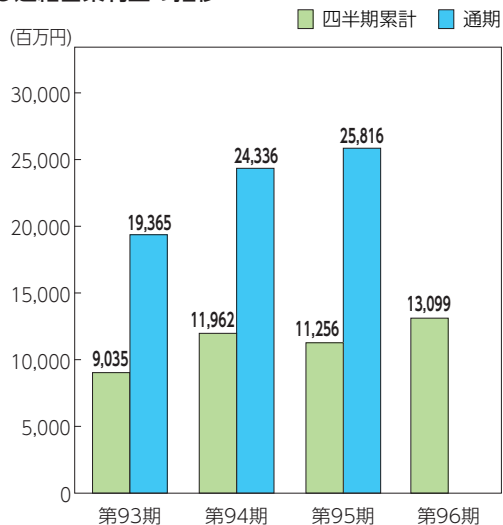
その他の事業は、運送事業および不動産事業から構成されております。その連結売上高は、8億3千4百万円（前年同期比11.3%増）、連結営業利益は、1億4千万円（前年同期比70.8%増）となりました。

連結業績の推移

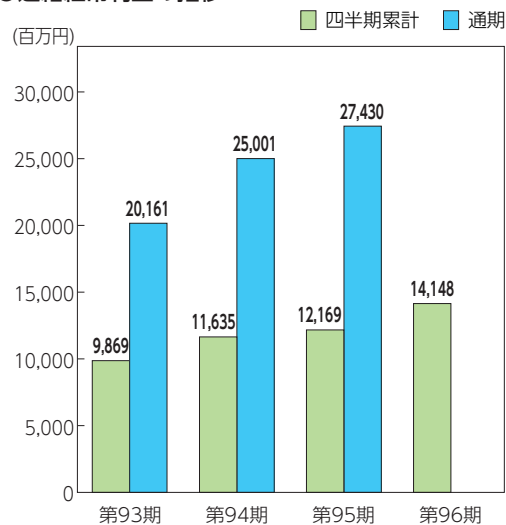
●連結売上高の推移



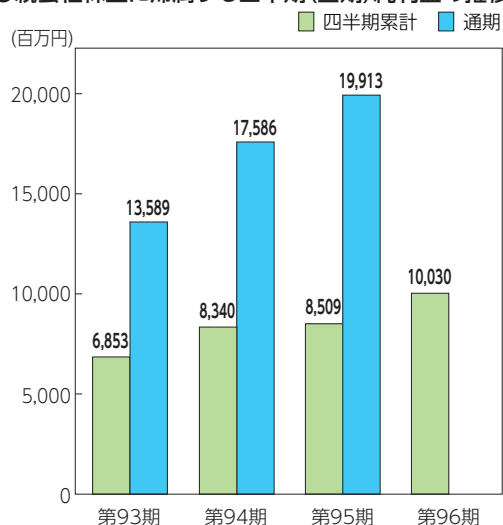
●連結営業利益の推移



●連結経常利益の推移



●親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益の推移



第2四半期連結財務諸表

第2四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期会計期間 2018年9月30日現在	前連結会計年度 2018年3月31日現在	科 目	当第2四半期会計期間 2018年9月30日現在	前連結会計年度 2018年3月31日現在
(資 産 の 部)			(負 債 の 部)		
流 動 資 産	121,052	115,767	流 動 負 債	46,977	46,461
現金及び預金	43,182	37,665	支払手形及び買掛金	21,199	19,883
受取手形及び売掛金	39,533	43,036	電子記録債務	1,224	780
商品及び製品	20,088	19,981	短期借入金	1,210	1,385
仕 掛 品	5,135	3,495	1年内返済予定の長期借入金	5,150	5,150
原材料及び貯蔵品	11,269	9,541	未払法人税等	4,434	4,978
そ の 他	2,056	2,233	賞与引当金	3,231	3,210
貸倒引当金	△213	△185	そ の 他	10,527	11,072
固 定 資 産	124,150	120,107	固 定 負 債	20,738	19,841
有形固定資産	57,961	57,606	長期借入金	2,911	2,913
建物及び構築物	22,849	22,223	退職給付に係る負債	4,608	4,645
土 地	20,344	20,370	そ の 他	13,218	12,282
そ の 他	14,767	15,012	負 債 合 計	67,715	66,302
無形固定資産	979	1,020	(純資産の部)		
投資その他の資産	65,208	61,479	株 主 資 本	148,099	141,824
投資有価証券	60,022	56,312	資 本 金	17,742	17,742
退職給付に係る資産	2,264	2,230	資 本 剰 余 金	15,115	15,113
そ の 他	2,984	3,002	利 益 剰 余 金	119,770	113,490
貸倒引当金	△63	△65	自 己 株 式	△4,529	△4,522
資 産 合 計	245,203	235,874	その他の包括利益累計額	28,611	26,975
			その他有価証券評価差額金	29,618	27,411
			為替換算調整勘定	△272	490
			退職給付に係る調整累計額	△735	△927
			非支配株主持分	777	773
			純 資 産 合 計	177,487	169,572
			負 債 ・ 純 資 産 合 計	245,203	235,874

第2四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期累計期間 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	前第2四半期累計期間 2017年4月1日から 2017年9月30日まで
売上高	90,104	83,575
売上原価	61,112	56,793
売上総利益	28,992	26,781
販売費及び一般管理費	15,892	15,524
営業利益	13,099	11,256
営業外収益	1,237	1,121
受取利息及び受取配当金	706	606
その他	530	515
営業外費用	188	208
支払利息	36	35
その他	151	173
経常利益	14,148	12,169
特別利益	437	73
特別損失	287	30
税金等調整前四半期純利益	14,299	12,212
法人税等	4,246	3,720
四半期純利益	10,052	8,492
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	21	△16
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,030	8,509

第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期累計期間 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	前第2四半期累計期間 2017年4月1日から 2017年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,003	5,591
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,031	△ 3,186
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,963	△ 2,823
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 431	21
現金及び現金同等物の増減額	5,576	△ 396
現金及び現金同等物の期首残高	36,465	29,215
現金及び現金同等物の四半期末残高	42,042	28,818

(連結決算対象会社)

日本工機株式会社
日油技研工業株式会社
北海道日油株式会社
NOFメタルコーティングス株式会社
株式会社ジャペックス
日油商事株式会社
油化産業株式会社

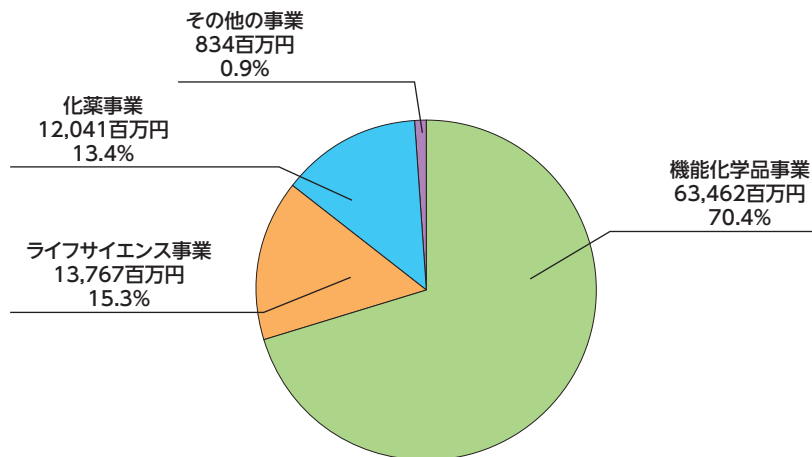
常熟日油化工有限公司
PT.エヌ・オー・エフ・マス・ケミカル・インダストリーズ
NOFメタルコーティングス・ノース・アメリカINC.
エヌ・オー・エフ・アメリカ・コーポレーション
日油(上海)商貿有限公司
エヌ・オー・エフ・ヨーロッパ GmbH (ほか
連結子会社数：25社(上記13社を含む))

主要な事業内容 (2018年9月30日現在)

当社グループの事業およびその主要製品は、次のとおりであります。

事業内容	主要製品
機能化学品事業	脂肪酸、脂肪酸誘導体 界面活性剤 エチレンオキシド・プロピレンオキシド誘導体 有機過酸化物 石油化学品（ポリブテン等） 機能性ポリマー 機能性フィルム 電子材料（液晶表示関連材料等） 特殊防錆処理剤
ライフサイエンス事業	食用加工油脂 機能食品関連製品（医療栄養食、健康関連製品） 生体適合性素材（MPCポリマー、MPCモノマー等） DDS医薬用製剤原料（活性化PEG、リン脂質、医薬用界面活性剤）
化 薬 事 業	産業用爆薬類 宇宙関連製品 防衛関連製品 機能製品
その他の事業	運送 不動産

事業セグメント別売上高（第96期第2四半期）



会社の概要 (2018年9月30日現在)

商号	日油株式会社 (英文 NOF CORPORATION)
創立	1937年6月1日
設立	1949年7月1日
資本金	17,742百万円
事業所	(本社) 東京都渋谷区恵比寿四丁目20番3号 (支社・支店) 大阪支社(大阪府)、名古屋支店(愛知県)、福岡支店(福岡県) (工場) 尼崎工場(兵庫県)、川崎事業所[千鳥工場・大師工場・DDS工場](神奈川県)、大分工場(大分県)、愛知事業所[衣浦工場・武豊工場・ディスプレイ材料工場](愛知県) (研究所) 先端技術研究所(茨城県)、油化学研究所(兵庫県・神奈川県)、化成研究所(愛知県)、食品研究所(神奈川県)、ライフサイエンス研究所(神奈川県)、DDS研究所(神奈川県)、ディスプレイ材料研究所(愛知県)

株式の状況 (2018年9月30日現在)

発行可能株式総数	347,000,000株
発行済株式の総数	85,244,529株 (自己株式1,596,847株を除く)
株主数	13,432名

大株主の状況 (上位10社)

株主名	持株数	持株比率
	千株	%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,773	7.94
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	5,881	6.90
株式会社みずほ銀行	3,230	3.78
明治安田生命保険相互会社	3,128	3.66
日油親栄会	1,955	2.29
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	1,523	1.78
GOVERNMENT OF NORWAY	1,491	1.74
日油共栄会	1,487	1.74
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	1,387	1.62
野村信託銀行株式会社(投信口)	1,361	1.59

- (注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は、自己株式1,596,847株を控除して計算しております。
3. 持株比率は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

所有者別株式分布状況

区分	株主数	比率	株式数	比率
	名	%	株	%
政府および地方公共団体	0	0.00	0	0.00
金融機関	58	0.43	35,079,569	40.39
証券会社	51	0.37	736,690	0.84
その他の国内法人	308	2.29	14,018,838	16.14
外国人等	260	1.93	21,169,946	24.37
個人その他	12,754	94.95	14,239,486	16.39
自己名義株式	1	0.00	1,596,847	1.83
合計	13,432	100.00	86,841,376	100.00

役員 (2018年9月30日現在)

取締役および監査役

*代表取締役会長	小林明治
*代表取締役社長	宮道建臣
*取締役	井上賢吾
*取締役	井堀誠人
*取締役	坂橋秀明
*取締役	前田一仁
社外取締役	有馬康之
社外取締役	小寺正之
監査役(常勤)	大坪啓
監査役(常勤)	加藤一成
社外監査役(非常勤)	田中愼一郎
社外監査役(非常勤)	田原良逸

- (注) 1. 取締役有馬康之および取締役小寺正之の両氏は、会社法に定める社外取締役であります。
2. 監査役田中愼一郎および監査役田原良逸の両氏は、会社法に定める社外監査役であります。
3. 監査役大坪啓氏は、金融機関で長年勤務した経験から、財務および会計に関する相当程度の知見を有しています。
4. 監査役田中愼一郎氏は、金融機関で長年勤務した経験から、財務および会計に関する相当程度の知見を有しています。
5. 監査役田原良逸氏は、金融機関で長年勤務した経験から、財務および会計に関する相当程度の知見を有しています。
6. 当社は、取締役有馬康之、取締役小寺正之、監査役田中愼一郎および監査役田原良逸の各氏を東京証券取引所の有価証券上場規程第436条の2に規定する独立役員に指定しております。
7. *は執行役員兼務者であります。

執行役員

会長執行役員	小林明治
社長執行役員	宮道建臣
常務執行役員(設備・環境安全統括室長、化薬部門管掌)	井上賢吾
常務執行役員(経営企画室長、経理部門、システム部門管掌)	坂橋秀明
常務執行役員(人事・総務部長、化成部門管掌)	林俊行
常務執行役員(防錆部門長、DDS部門、研究部門管掌)	前田一仁
常務執行役員(油化事業部長、ライフサイエンス部門、ディスプレイ材料部門管掌)	美代眞伸
執行役員(経理部長)	石垣良一
執行役員(化薬事業部長)	石黒秀史
執行役員(資材部長、食品部門担当)	井堀誠人
執行役員(研究本部長)	榎本裕之
執行役員(大阪支社長)	田淵信太郎
執行役員(化成事業部長、中国プロジェクト本部長)	椿信之
執行役員(DDS事業部長)	宮崎恒春

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
株主確定基準日	(1) 定時株主総会議決権行使株主 3月31日 (2) 期末配当金受領株主 3月31日 (3) 中間配当金受領株主 9月30日 (4) その他必要あるとき あらかじめ公告して定めた日
公告の方法	電子公告の方法により行います。 ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載URL (http://www.nof.co.jp/)
単元株式数	100株
上場取引所	株式会社東京証券取引所
株主名簿管理人 (特別口座管理機関)	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

株式に関するご案内

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行 証券代行部 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
電話お問い合わせ先		
各種手続お取扱 (住所変更、株主配 当金受取り方法の 変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース (みずほ銀行内の店舗) でも お取り扱いいたします。 みずほ信託銀行 本店および全国各支店 (トラストラウンジを除く)
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	

単元未満株式買増制度のご案内

当社は、「単元未満株式の買増制度」を実施しております。

1単元(100株)に満たない株式をご所有の株主様は、ご所有の単元未満株式と併せて1単元になる株式を買増請求いただけます。お手続きなどの詳細は、株主様の口座のある証券会社等にお問い合わせください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、当社特別口座管理機関(みずほ信託銀行株式会社)へお問い合わせください。

単元未満株式の買取請求につきましても、従来どおりお取り扱いいたしております。

当社は、インターネットのホームページにて、決算計算書類、決算短信など最新のIR情報を提供しております。

アドレスは、<http://www.nof.co.jp/>です。

 **NOF CORPORATION**



**UD
FONT**

見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。